

## レコチョクが“渋谷”発、AR 機能付きグリーティングカード 「Magic Message」で新たな音楽体験を発信 青山学院購買会、渋谷ロフトにて限定販売開始 ～スマホで手軽に世界にひとつだけのオリジナルARメッセージと楽曲を贈ろう～

株式会社レコチョク（本社：東京都渋谷区渋谷 代表取締役社長：加藤裕一、以下：レコチョク）は、2015年11月26日（木）より、**AR（拡張現実）対応のグリーティングカード「Magic Message」**を渋谷ロフトにて限定販売を開始いたします。本カードは株式会社アイビー・シー・エスが運営する青山学院購買会で10月28日（水）より先行販売を実施しています。

（「Magic Message」特設サイト <http://ar.recolab.jp/magicmessage/>）

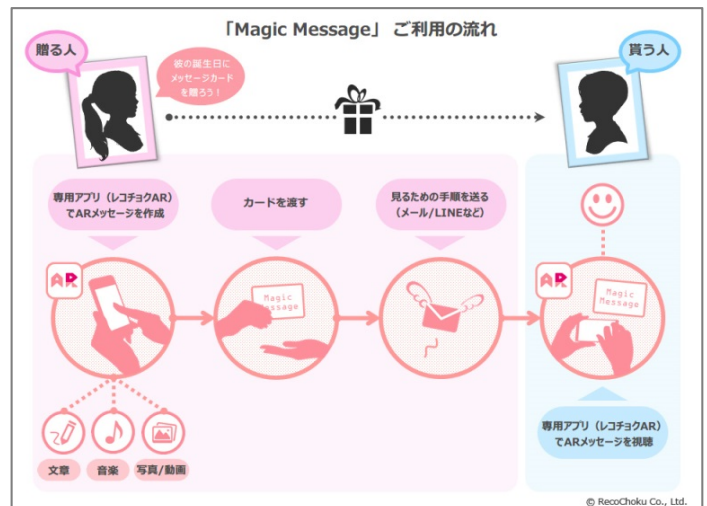
この「Magic Message」は、渋谷に本社を置くレコチョクが、音楽の街と称される渋谷から、新たな音楽体験を発信しようというコンセプトに基づき、“音楽体験をデザイン。”することを目的に集まった大学生と作り上げた商品です。

中心となったのは、2014年1月にレコチョクの新CI「人と音楽の新しい関係をデザインする。」に基づき設立された社内研究機関「レコチョク・ラボ」で、定期的な交流をもつ青山学院大学・社会学連携研究センター（SACRE）の呼びかけに集まった学生たちと、商品企画、サービス開発、カードデザイン、マーケティングプランの検討までを行いました。また、先行販売を行った青山学院購買会では、商品開発に携わった学生自ら使用方法を説明するなど販売体験も実施しました。



毎年多くのグリーティングカードが店頭に並びますが、AR機能が付いたカードは珍しく、なかでも今回販売する「Magic Message」は、メッセージに加えて、専用アプリ（レコチョクAR）で写真やオリジナル画像、動画を簡単にARコンテンツとして設定でき、さらに音楽も一緒に贈ることができる、これまで体験したことのないグリーティングカードです。

メッセージとともに贈ることができる楽曲は、学生に対するヒアリングをベースに「Butterfly」（木村カエラ）、「手紙 ～拝啓 十五の君へ～」（アンジェラ・アキ）、「Happy Days」（大塚愛）などさまざまなシーンや記念日、また、感謝の気持ちなど思いがこもった26曲です。送り手側が試聴の上選曲することが可能で、メッセージを受け取った方は最長45秒お聴きいただけます。



本商品開発にあたっては、学生の感性で新しい体験を具体化させることに賛同いただき、サービスの柱となるARエンジンとアプリの開発、及び技術協力担当としてサイバネットシステム株式会社に、また、カードのデザインは、学生のデザインをもとに、アドバイザーとして株式会社カナリア代表・徳田祐司氏に監修、ご協力いただきました。

レコチョクでは、渋谷から新たな音楽体験を発信すべく、「Magic Message」を通じた音楽体験を積極的に展開してまいります。

## **【AR機能付きグリーティングカード「Magic Message」 概要】**

「Maqic Message」は音楽と一緒に写真や動画も贈れる AR 機能付きグリーティングカードです。

- **販売価格**：600 円（税抜）
- **販売開始日**：2015 年 11 月 26 日(木)
- **カード販売場所**：株式会社アイビー・シー・エス：青山学院購買会（青山キャンパス 1 号館 1 階）  
株式会社ロフト 渋谷ロフト 1 階カード売場
- **販売会社**：株式会社レコチョコク
- **Magic Message 特設サイト**：<http://ar.recolab.jp/magicmessage/>

■ **使用アプリ名称**：「レコチョコク AR」

### **[App Store]**

<https://itunes.apple.com/us/app/rekochoku-ar/id1021550790?l=ja&ls=1&mt=8>

### **[Google Play™ ]**

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.recolab.ar>

- **価格**：アプリダウンロード無料
- **対応端末**：iOS 7 以上、iPhone 4S 以上  
Android 4.0 以降のスマートフォン

[ご注意]・「Magic Message」は贈る側、受け取る側送付にスマートフォンが必要です。  
・受け取る側へ、メールなど各種メッセージアプリで通知が必要です。

## **【レコチョコク・ラボについて】**

2014 年 1 月に株式会社レコチョコクの新 CI「人と音楽の新しい関係をデザインする。」に基づき設立された社内研究機関。次世代のサービスや次代の音楽マーケットの創造に向けた R&D(研究開発)という位置づけで活動している。その一環として、“音楽の未来を考える”ことを目的に、レコチョコク・ラボ所長である庄司明弘が学生向けに定期的にワークショップ・スタイルでの講義を実施している。

\*本ニュースリリースに掲載されている商品名称は、各社の商標または登録商標です。